

「小ヶ倉地区ふれあいセンターだより」

ご案内：市民 小ヶ倉 フール

休場日：毎週火曜日と8/15



	7/1~20	7/21~31	8/1~31
9:00 ~ 12:00		開場	開場
12:30 ~ 15:30	開場	開場	開場
16:00 ~ 18:00	開場	開場	開場



使用料：一般70円 高校生40円 小中学生30円

講座等ご案内

申込先：センター ☎878-3796

	講座名	月日	時間	参加料・その他	
募 集 中	バランスの良い食事(減塩)	食生活改善推進協議会	8月28日(水)	10~12	300円/人 9人まで
	みそ作り	(講師：川添酢造)	9月28日(土)	13~15	2.5kg 2,000円 5.0kg 3,400円
	アウトリーチコンサート	文化振興課	9月29日(日)	15~16	フルーツ ギター
	男性料理教室	(講師：赤崎奈穂子)	11月 9日(土)	10~12	700円 6人まで
	NOCEクラシック講座	長崎OMURA 室内合奏団	11月23(土祝)	14~15	ヴァイオリン チェロ ファゴット ピアノ
	シュートレーン作り	(講師：前川沙織)	11月30日(土)	10~12	実費 9人まで
	センターまつり	小ヶ倉中学校吹奏楽部 センター学習グループ	12月1日(日)	展示の部10~ 演舞の部12:30~	
	門松作り	(講師：片山 博)	12月27日(金)	10~12	玄関・室内用 価格未定
	おもちゃ病院	(長崎おもちゃ病院)	R7.2月9日(日)	10~14	原則無料

私も気になる『認知症』！



出張 えがおカフェ

主催 戸町・小ヶ倉地域包括支援センター

日時 9月7日(土) 10:00~11:30

申込先 電話：095-879-7408

内
容

「えがおカフェ(認知症カフェ)」は、認知症の方やそのご家族、認知症について関心がある方、地域住民、医療や介護の専門職など、どなたでも安心して相談や交流ができる場所です。

『認知症になっても尊厳ある生活を送るために』

～「もしバナゲーム(カードゲーム)」で考えよう！ACPIについて～

ACP：将来意思決定能力が低下した時に備えて、望む医療やケアについて家族や友人らと事前に考え話し合い、医療従事者やケアに関わる人々と情報を共有すること

■【長崎市夜間急患センター】 長崎市医師会館1階(長崎市栄町) Tel:095-820-8699

小児科：受付午後8時~翌朝6時 内科：午後8時~11時半

■休日の市役所(含地域センター)の手続き、助成金やイベントなどのお問合せは下記へ
「あじさいコール」 ☎095-822-8888 (年中無休) 8:00~20:00



♠新着、寄贈図書のご案内

児童 図書	はじめてのてつどうずかん	講談社ビーズ	一般 図書	10日で学ぶはじめてのタイ語	難波江ティチャー
	こどもに聞かせる一日一話 2	福音館書店		俺たちの箱根駅伝 上	池井戸 潤
	なんのくるまにのるのかな?	小輪瀬 護安		俺たちの箱根駅伝 下	池井戸 潤
	おくれてきた名探偵	杉山 亮		沖縄	朝日新聞出版
一般 図書	最後は住みたい町に暮らす	井形 慶子		義経千本桜	[竹田出雲/作]
	高峰秀子の引き出し	斎藤 明美		科捜研の咎	岩井 圭也
	教養になる超雑学	近藤 仁美		ちゃんと知りたいペットのお薬のこと	金田 寿子
	変な家	雨穴		girls	濱野 京子
	成瀬は天下を取りに行く	宮島 未奈		雨中の死闘	梶羽 亮
	惣十郎浮世始末	木内 昇		イライラを爆発させない! パパ・ママが楽になる子どもの叱り方	野村 恵理
	心に効く美容	MEGUMI			

♡ふれあいセンターご利用ご案内

♥コピーが『有料』でご利用できます。

- ・白黒のみ
- ・用紙はA4とA3が可能
- ・拡大と縮小が可能

♡小ヶ倉地区ふれあいセンター休館日は、年末・年始と月曜日のみ。祝日も開所しています

小ヶ倉地域センターの休館日は、土・日曜日・祝日です

小ヶ倉地域センターの休館時は、あじさいコール☎822-8888で開館している施設をご確認ください

♠図書室ご利用について

- ・ 図書室開館時間 9:00 ~ 16:30
- ・ 返却は上記の時間外と休館日(月曜日)はセンター事務室ドア横の『返却箱』をご利用ください
他館(含市立図書館)で借りた本も返却できます
- ・ 新規図書カード作成(0才から可能)、更新、住所変更等ができます
- ・ 予約本受付、受取ができます
- ・ 一人10冊まで貸出期間が2週間です
- ・ 寄贈本の受付ができます(詳細については事務室まで)

私の参考になった記事



長崎新聞 7月20日付 P1

「コロナ11波 危ない状況」 長崎大・泉川教授

- ・ 県内の医療機関で入院患者や医療スタッフの陽性者も急増
- ・ 10人を超える院内クラスター(感染者集団)の発生や病室の確保が難しい
- ・ 病院の一步外に出ると何も無いように見えるが、上記の状況を分かってもらいたい
- ・ 過去4年間の経験からいくと、人が動く夏休みは陽性者が増える。今後も増え続けることは間違いないだろう
- ・ 全国で現在流行する「KP・3」と呼ばれる変異株については「感染力や伝播力が強く、過去の感染やワクチンで得た免疫から逃れやすいことが分っている」

◆私は外出時。勤務時のマスク着用を継続します

